

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム風

目標達成計画

作成日: 平成29年11月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所理念、当事業所が目指す先が職員によって理解の差がある。	寄り添う介護が協働にて実現できるよう、事業所全体の目標を月毎にたてその結果を評価する仕組みを作る。	期間を決めた事業所目標、スタッフ個々の目標を立て、判定ツール等を使用し達成状況を都度確認する。	4ヶ月
2	4	運営推進会議の内容が事務的になり、利用者家族の参加も減っている。	入居者家族、地域の住人が参加し自由な意見交換できる会議を開催する	家族・近隣住人へ参加呼びかけ、開催時間を週末の日中に開催し終了後には利用者と一緒に参加出来るイベントを実施する。	4ヶ月
3	38	個別対応が人員等の問題もあり十分に行えない場合がある。	QOLを落とさずその人らしい生活が送れるようスタッフ全員で支援をしていく。	今現在のケアの内容をスタッフ全員で精査し必要であれば修正。都度状態にあった最適なケアを実践しその結果を検証していく。その他定期的な外出、買物、外食等を支援する。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。